

(B-2) 地震対策技術 高耐震間仕切

特許番号

特許第6299153号、特許第6299152号ほか

出願日

2013/10/31

登録日

2018/03/09

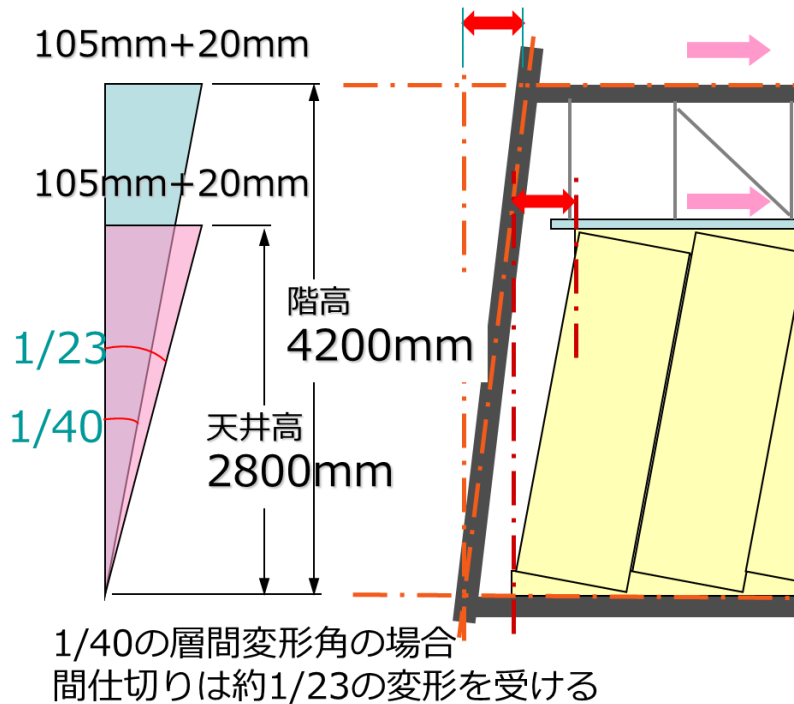
□本技術のイメージ



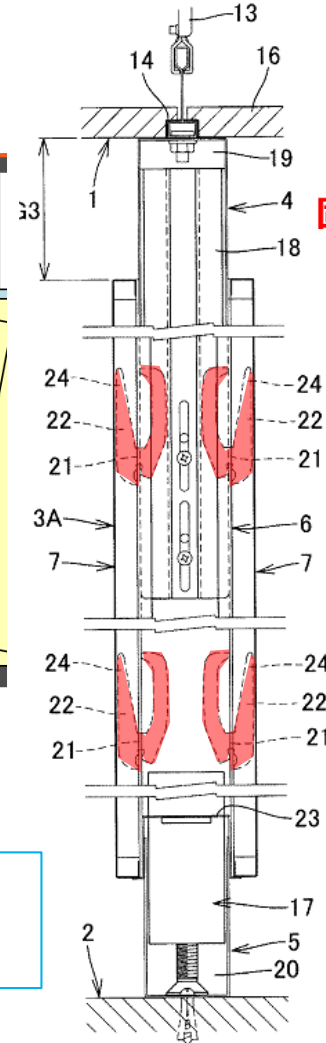
**大地震で間仕切パネルが脱落することによる災害を防ぎ、
避難経路も確保する間仕切パネル**

技術① パネル係止フック

層間変位追従性が高く、大規模地震が起きてもパネルが脱落しない構造



層間変位角1/40に追従可能に設置した支柱と、支柱の傾斜に伴い、パネルの片側が持ち上がっても脱落しないパネル係止フックの長さが特長

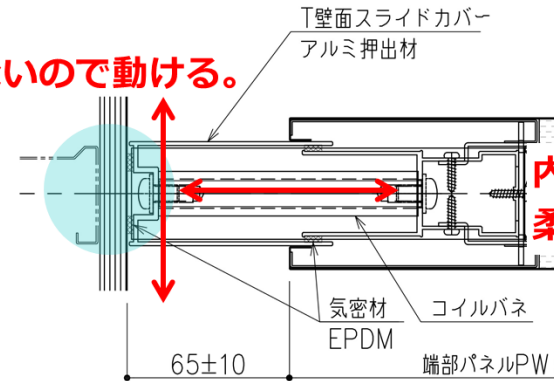


技術② 変位吸収機構

建築壁に固定しないことで、面内・面外いずれの方向にも追従して倒壊を防ぐ構造

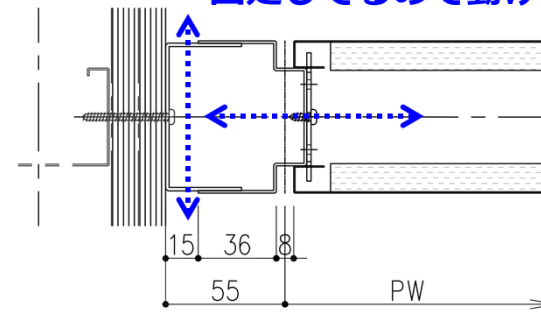
高耐震間仕切

固定してないので動ける。



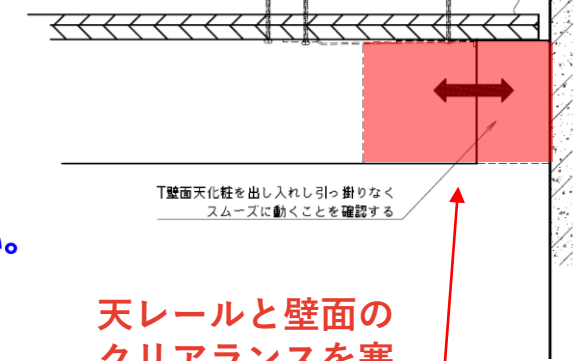
従来の間仕切製品

固定してるので動けない。



壁面に固定せず、バネで押し当てる構造で、壁面とパネルの相対変位を吸収し、さらに、天レールと壁面とのクリアランスを、天レールにスライド可能な天化粧部材で塞ぐ構造が特長

内部圧縮バネの伸縮で柔軟に変位に追従する



天レールと壁面のクリアランスを塞ぐ天化粧部材

気密材を2辺貼付け
ルシーラ巾8×厚さ4

